

## Y01a 高齢者を対象とする天文教育の全方向的な知見

鷹野重之, 小田部貴子, 香川治美 (九州産業大学)

近年、日本をはじめとする先進国では高齢化が急速に進んでおり、高齢者の生涯学習の機会が増えている。とくに健康寿命が伸びた近年、退職後も相当期間、高齢者の方々は健康を維持しており、その学習活動ももはや衰えへの準備ではなく、知的好奇心の充足や自己実現を目的としたものへと変化してきている。このような環境の中、高齢学習者を対象としたアンケート調査から、天文学をはじめとする科学分野も高齢者の学習テーマとしてニーズがあることがわかってきている。高齢学習の中でも、とくに学習自体を楽しみ、学習を通しての視野の拡大を志向する高齢者にとって、天文学はニーズを満たせる学習テーマとなっていることがわかってきた。

一方、高齢者が生涯学習として天文学や自然科学を学ぶためには、専門家の協力のもとでのサポートが重要となる。充実した生涯学習の場をつくるためには、高齢の「学習者」、教育活動において実際に学習者に向き合う「教育者」に加え、教育環境を準備し教育プログラムを策定する「運営者」の視点すべてが重要な要素となる。そこで本研究では、高齢者教育に携わる全方向から知見を集約し、共通項を抽出することで高齢者向け科学教育の最適解を探る。ここでは、現在までに見えてきた高齢者の学習ニーズを紹介し、それに沿った教育環境をいかに提供するかを議論する。